

## “高原山宣言”

山と川と海は、人が利用するにあたって適切な保全・再生管理があつてこそ、はじめて良好な環境が得られるといわれています。“高原山”は矢板市 市民憲章ならびに塩谷町 塩谷町章に記載され、日光市では合併前の藤原町町民の歌、那須塩原市では那須塩原市の歌に表現されるなど、地域住民にとって心の支えであるとともに、水やおいしい空気、大地の恵みなどを供給しています。私たちには“高原山”の素晴らしい自然を次世代に継承していく責務があります。

国民の祝日「山の日」の意義は『山に親しむ機会を得て、山の恩恵に感謝する』とされています。2022年から、5月第4日曜日を『高原山の恩恵に感謝する日』とし、「高原山開き」を開催しています。なお、2025年度から温暖化の進展により5月第2日曜日としました。

本日ご参加いただいた皆様方とともに、“高原山”への思いと「山の日」の意義を共有し、高原山麓での保全・再生活動を展開し続けていくことを宣言します。

令和7年5月11日

矢板市・塩谷町・日光市・那須塩原市

矢板岳友会・泉交流協議会・高原山を愛する会・

くまの木里山応援団・ロペ倶本部